

\* ひとりじゃないよ! 仲間がいるよ! \*



# りんりん会報

~ No.70 ~

Rin Rin

H24. 12月発行



## ≪第7回りんりん研修会の報告です!≫

H24. 11/18(日)・福祉プラザにて(56名参加)



- 冷たい強風と時折り降る雨の中、第7回目となったりんりん研修会が開催されました。
- 今回は石巻マンマの会パセリ(乳がん患者会)14名の方々に遠路はるばる大崎まで足を運んでいただき、更に、石巻赤十字病院乳腺外科医の古田昭彦先生にもご参加いただきまして、質疑応答時や終了後の片付けまでしっかりとお手伝いしてもらいました。(病院スタッフの皆さんや先生方、りんりんスタッフの方々にも早朝からお手伝いいただき、それぞれ皆さんの温かいご厚意にも心から感謝!!です。)
- 『乳がんの進歩』(吉田龍一先生)・『遺伝カウンセラーと遺伝カウンセリングの紹介』(石巻赤十字病院遺伝カウンセラー・安田有理先生)の二つの講演と全体の質疑応答を盛り込んでの研修会となり、あっという間の3時間だったようにも感じました。
- それぞれの先生方から最後にお話しされた中で印象的だったこと:

“楽しく生きてほしい。皆で励ましあいながら前向きに生きていってほしい”(吉田)  
“これまで助けていただいた分、お返しをしたいと考えている。病気であってもその人らしい生き方を! そのお手伝いをしたいと思う”(安田)  
“人の欲とか希望とかどんどん変わってきている。長生きする事だけが幸せなことではない”(古田)

- ここで余談ですが…吉田先生に関する最新ミニ情報です。
  - ★仕事が終わってホッとした時に一番したいこと → 晩酌
  - ★最近購入して大ヒットだったもの → ルンバ
  - ★帰宅後に、たま~にすること → 夕食作り&お風呂掃除(※詳細につきましては、混んでいない受診時に先生に直接お尋ねくださいませ。)
- アンケートのご協力ありがとうございました。今後の運営の参考にさせていただきます。(回収結果については、大崎市民病院 HP に掲載していただきました。)



## インターネットの時代

大崎市民病院 乳腺外科科長 吉田 龍一

皆さんはインターネットをお使いでしょうか。今やなくてはならないものとなりましたが、まだ使ったことがないという方も大勢いらっしゃるでしょう。

医者とは病気に関して何でも知っているわけではなく、わからないことだらけの上、医学は日進月歩でもあるので常に新しい情報を頭に入れておかねばなりません。そして、情報を得るために文献を当たるわけですね。私が医者になった頃は、図書館で文献を探すことはとても大変なことで、何という本の何ページにあるタイトルが〇〇ということがわからないとなかなか文献を探せませんでした。それでも徐々にいくつかの検索システムができて、何とか調べることができるようになりました。しかし、検索し得ても書庫にその文献が無ければ、他の施設にお願いして取り寄せたりするので何日もかかったりしました。苦労して見つけた文献なので、読み終わってもなかなか捨てる気になれずたくさん山積みになっていきます。

インターネットの時代になり、検索エンジンというサイトで、キーワードをいくつか入れると瞬時にたくさんの文献が検索できるようになりました。中にはその論文がすべてパソコン上で読めるものもあります。これは非常に画期的なことですが、逆に情報量が膨大となり読むべき文献を選択することが大変になりました。また、医学学会の演題応募なども以前は原稿用紙に手書きやワープロで印字して（マスキに合わせるのが大変だった）郵送したのですが、今はネットで応募するようになり連絡もほとんどEメールとなりました。今では医者にとってインターネットはなくてはならないものです。

先日、神戸に行ったとき（もちろん交通、宿泊すべてネット予約）のことですが、帰りは大阪空港から空路仙台まで帰る予定にしていました。しかし、台風が接近、ちょうど夕方の出発時刻ごろに関西を通過しそうでした。台風の進路からすると飛行機が欠航になりそうだったので、急遽新幹線で帰ることにしました。一刻を争う事態でしたので、朝にホテルの部屋で、慌ててインターネットで何とか新幹線を予約し飛行機をキャンセルしました。ほっとして余裕で新神戸駅に行ってみると窓口は長蛇の列、その横で私は自動券売機から予約していた切符を手に入れ、ちょっと優越感に浸りました。果たして新幹線はすでに満席で、駅で並んでも切符は手に入らなかったのです。東海道新幹線の中は無料でネットに接続できるので、飛行機の運航状況を調べたらキャンセルした便は屋前に既に欠航となっていました。さらに台風は上陸し、夕方以降の新幹線は運休になってしまいました。あの日の朝、飛行機をやめ新幹線に切り替える決断をしなかったら、翌日の外来に出ることができずひんしゅくを買うことになっていたことでしょう。皆さんの怒った顔を想像するだけで何としても帰らねば…と焦りました。

インターネットを駆使すればこのように情報を早く手に入れることができ、対策を練ることもできます。ただし、気をつけないとウィルスによる個人情報の流出や遠隔操作などの危険もあるため注意は必要です。それでも、覚えればいろいろ便利なことができるので、触ったことの無い人も機会があったらいじってみたらいかがでしょうか。ちなみに、大崎市民病院のホームページからりんりんの会報も見られますよ。

### \* 会員の皆さんの声を募集します！ \*

\* りんりん会報をいつもご愛読いただきまして、ありがとうございます。

吉田先生からの素敵なエッセー（随筆文）を始めとして、定例会の報告や最新情報をしっかりとお伝え出来る様に、毎回、試行錯誤しながら作成しております。今後、先生からの原稿と共に、皆さんからの感想やご意見、近況報告、また、お知らせしたいこと等、会員の皆さんのいろいろな声と一緒に会報に掲載させていただき、もっともっと充実したものに変えて行きたいと考えています。匿名希望の方もOK。A4 サイズ用紙の半分が埋まる程度の文字数までなら大丈夫です。

\* 連絡窓口を通して、りんりんまでお寄せください。お待ちしております！！ by りんりん事務局

【連絡窓口】大崎市民病院相談支援センター ☎0229-23-3311